

折に触れ 四字熟語

NO. 289 『笑裏藏刀』 しょうり ぞうとう

< 意味 > 表向きは柔和でありながら、心の底は陰険そのものであったりすること。表向きの笑いの中に刀を隠しもっている意から。「笑裏しょうりに刀とうを藏ぞうす」と訓読する。

語 釈 : 「笑裏」は笑いの内側。

一 言 : すでに取り上げた大谷翔平選手の元通訳水原一平容疑者が起こした犯罪に関わるのですが、彼の姿は大谷選手に寄り添っているところをテレビでよく観てきました。笑顔が多かったかどうか私にはもう定かではありませんが、彼のうわべの表情の下にあれほどの邪悪な企みがあったとは誰も予想しなかったと思います。

参照文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」